第36回夏まつり旭川荘

2016年7月28日

祇園本部の恒例イベント「第36回夏まつり旭川荘」を7月28日に開催しました。会場の県立岡山支援学校グラウンドとむすびの園には、夕方から利用者や家族、ボランティア、地域の方々など約5500人が集い、花火や夜店など夏の夜を満喫しました。

岡山市消防音楽隊のファンファーレで開幕。軽快な演奏に、カラーガードの華麗なフラッグ演技！観客の目も釘付けです。

司会の２人も浴衣姿でやぐらの上へ。
今年は熊本地震で被災された方々を支援するため、募金への協力を呼びかけるとともに、被災地の早期復興を願うメッセージを花火に付けて打ち上げることを紹介します。

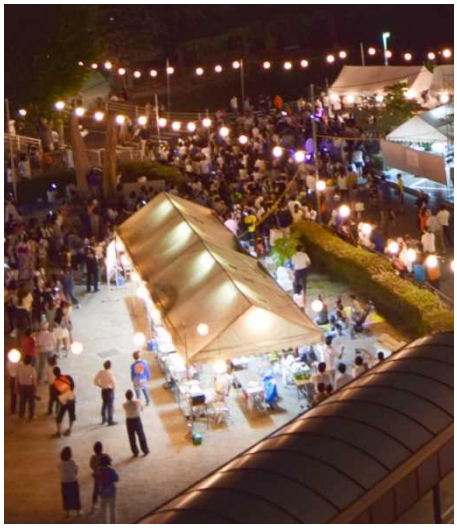
開幕直後から夜店も大にぎわい。
たこやき、フランクフルト、焼き鳥…いい匂いに誘われ、財布のひもも緩みます。

くじ引きやゲームの夜店は
子どもたちに大人気！

そろいの法被や浴衣を着た地元の皆さんが盆踊りを先導。
「もしも明日が」の曲では、観覧していた利用者さんの手を取って一緒に踊りました。

高島小学校管楽器クラブが息の合った演奏を披露。
烏城・穏鼓遊会の勇壮な和太鼓演奏、備前獅子舞
中原社中のパフォーマンスも観客を魅了しました。

日もとっぷり暮れ、夏まつりもいよいよ終盤。
会場の熱気も最高潮に達します。



フィナーレの花火は600発。
被災地への想いをのせた花火が夏の夜空を
美しく彩りました。

今年も無事に「夏まつり旭川荘」を
終えることができました。
皆様ありがとうございました。